

発言No. 9

受付No. 19

令和 2年 11月 19日
10時 30分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 6番 氏名 柳楽 真智子

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 公民館のコミュニティセンター化について

(1) 住民周知について

- ① 現在、具体的なコミュニティセンター化の具体的な内容はどこまで(誰に)伝わっているのか伺います。
- ② 先般示されたスケジュールでは、1月から住民周知を始めるとのことですが、どのような単位で説明会を行うのか伺います。

(2) 地域の取組について

- ① コミュニティセンターは、まちづくり組織の中の一部という位置付けと考えてよいのか伺います。
- ② コミュニティセンター化は、住民主体のまちづくりを目指すものだと認識していますが、来年4月から始めるために、地域住民からは今後どのように取組めば良いか戸惑い、不安の声を聴いています。今後地域の皆さんはどのように取組を進めればよいのか伺います。

(3) 職員配置と処遇について

- ① コミュニティセンター職員は、センター長1名と主事2名とされています。これまでの公民館職員としての役割だけでも大変なご苦労があったと思いますが、コミュニティセンター化されればもっと負担は大きくなります。そのような状況の中で人員の確保ができるのか不安に感じていますが、見通しは立っているのか伺います。

- ② センター長や主事は会計年度任用職員の扱いとなるようですが、業務が増えるのにその報酬で職務に見合っているのか、また、まちづくりコーディネーターの報酬はどうなるのか伺います。
- ③ 部会報告の中でも、市職員退職者の任用などを含む人材確保に努めることとありました。地域の中でも行政経験者の配置を望む声があります。この点についてのご所見を伺います。

(4) 運営費について

- ① コミュニティセンターの運営費は、これまでの公民館運営費と同程度なのか伺います。

2. 子どもを守る体制整備について

(1) 児童虐待について

- ① 児童虐待件数は年々増加しています。いじめと同様に認知度が上がったことも影響しているかもしれませんが、逆に考えると、まだ表に出ていない虐待があることも推測されます。浜田市での児童虐待の現状について伺います。
- ② 児童虐待防止の取組を行う民間組織がありますが、そのような組織との連携や支援はどのようにされているか伺います。

(2) いじめ防止の取組について

- ① いじめ防止標語のステッカーを全小中学校に配布されてから6年以上経過し、新鮮味も薄れてきたのではないかと心配しております。また、今年の8月には心の教育に取り組まれた、大阪の大空小学校の元校長、木村先生の講演会が予定されており、大変楽しみにしておりましたが、コロナの関係で延期となりました。多様性を認める社会が望まれています。現在のいじめの現状について伺います。

(3) 放課後児童クラブについて

- ① 現在、直営と民営の放課後児童クラブがありますが、放課後児童クラブ内で問題が発生した場合の対応は、どのように行われているのか伺います。
- ② 雲城小学校から放課後児童クラブまでの距離は長く、保護者も心配されています。子ども同士がじゃれあったりしている姿を見ると、車で近くを通るときには、飛び出すのではないかと心配することもあります。できれば学校の近くで場所を確保することが望ましいと考えますが、移転と今後の安全確保対策について伺います。